

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	高1年 3名		

			(知及技) 知識及び技能	集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解する。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだす。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	2	(知及技) クラスに必要な掲示物などをつくり、学習環境を整えることができる。	(知・技) 多様な他者と共同する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし解決するために話し合い合意形成を図ったり、意思決定したりしようとしている。 (主学) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。	・学級掲示物の作成	・必要な掲示物を作成する。個人目標や係を決めて、貼り出す。	国語、数学、美術
	5月	4	(学・人) 他者との関わりを通して、余暇活動を楽しむことができる。		・新入生歓迎球技大会	・主体的に活動を企画し・運営する。	国語、数学、社会、音楽
	6月	4	(学・人) 生徒会活動を通して、学校生活を楽しみ積極的に関わることができる。		・生徒会活動	・生徒会行事に参加し、協力学級と一緒に活動する。	国語、数学、美術、社会、職業
	7月	2	(思判表力) 夏休みの予定を検討し、過ごし方を確認する。		・夏休みの過ごし方 ・ゴミ拾いをしよう	・夏休みのスケジュールを作成する。パワーポイントで夏休みの過ごし方について確認。 ・学校近くの海岸のゴミ拾いを行う。	国語、数学、職業
2 学 期	9月	4	(思判表力) 2学期の目標を立て、発表することができる。		・2学期の目標	・2学期の目標を立て、掲示する。	国語、数学、職業
	10月	4	(知及技) 本に親しみ、読書意欲を高める。		・読書活動	・図書室に行き、たくさん本と触れ合う。	国語
	11月	4	(知及技) 正しい交通ルールとマナーを知る。 (知及技) 健康管理についての方法を知る。		・交通安全 ・健康管理 ・ゴミ拾いをしよう	・講話による学習と振り返り。 ・飲酒、喫煙、薬物の被害と、健康への影響について。 ・学校近くのゴミ拾いを行う。	国語、数学、社会、音楽、英語、体育
	12月	3	(思判表力) 静かに音楽を聴き、感じた事をワークシートにまとめることができる。 (思判表力) 冬休みの過ごし方を確認する。		・音楽鑑賞会 ・冬休みの過ごし方	・地域のイベントへ参加する。 ・パワーポイントやワークシートを活用し、2学期の自己評価や冬休みの過ごし方について説明する。	国語、音楽、職業
3 学 期	1月	2	(思判表力) 3学期の目標を立てることができる。		・新年を迎えて	・新鮮な気持ちで1年間の目標を作成する。	国語、数学、社会、音楽、職業
	2月	4	(学・人) 他者との関わりを通して、余暇活動を楽しむことができる。		・送別球技大会 ・ゴミ拾いをしよう	・主体的に活動を企画し、運営する。 ・学校近くのゴミ拾いを行う。	国語、数学、社会、音楽
	3月	2	(学・人) 次の学年に向けての心構えを持つ。		・新学年度に向けて	・シートを活用し、自己評価する。	国語、数学、職業
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1 / 3 5	高 2 年 2 名		私たち未来 未来の私たち

年間目標			(知及技) 知識及び技能	多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成すると共に、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4 月	2	(知及技) 学級に必要な掲示物をつくり、環境整備を整えることができる。避難訓練の基本事項が理解できる。	(知・技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要と行動の仕方を身に付けようとしている。	・ 1 学期の目標 ・ 学級掲示物の作成 ・ 火災避難訓練	・ 掲示物や個人目標を決めて、掲示。 ・ 避難のいろは。	国語、数学、美術
	5 月	4	(学・人) 他者との関わりを通し、余暇の過ごし方について考え、楽しむことができる。検診結果から、「今後」を考えられる。	(思・判・表) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし解決するために話し合い合意形成を図ったり、意思決定したりしようとしている。	・ 新入生歓迎球技大会 ・ 定期検診 ・ 実習に向けて	・ 主体的に活動を企画し・運営する。 ・ 実習の礼儀、意識等	国語、数学、社会、音楽
	6 月	4	(思判表力) 「平和」について考え、「自らが平和を作る担い手」として捉えることができる。	(主学) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方・生き方について自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとする。	・ 交通安全 ・ 平和学習	・ 命の大切さを知り、安全な生活の学習。 ・ 戦争を考え、平和の尊さを学ぶ。	国語、数学、美術、社会、職業
	7 月	2	(思判表力) 夏休みの予定を検討し、過ごし方を確認し、自分で予定を考えられる。		・ 夏休みの過ごし方 ・ キャリアパスポート	・ 夏休みのスケジュールを作成する。夏休みの過ごし方について確認。 ・ キャリアパスポートの見直し、自分を見つめ直す。	国語、数学、職業
2 学期	9 月	4	(思判表力) 2 学期の目標を立て、発表することができる。		・ 休日の過ごし方の振り返り ・ 2 学期の目標	・ 休日の過ごし方を振り返り替える。 ・ 2 学期の目標を立て、掲示する。	国語、数学、職業
	10 月	4	(知及技) 読書に親しみ、教養を高められる。 (学・人) 実習先で、社会人としてのスキルを考え、実践できる。		・ 読書の秋 ・ 後期実習	・ 興味のある本を探し読書に親しむ。 ・ 実習の礼儀、意識、役割の全う。	国語、数学、職業
	11 月	4	(知及技) 地震・津波発生時に迅速な対応ができる。 ・ 薬物に対する正しい知識を持ち、毅然とした態度で断る、距離をとることができる。		・ 地震津波火災避難訓練 ・ 薬物乱用防止教室	・ 講話による学習と振り返り。 ・ 飲酒、喫煙、薬物の被害と、健康への影響について。	国語、数学、社会、音楽、英語、体育
	12 月	3	(知及技) エイズの知識を深め、差別をなくし、予防の重要性を理解する。 (思判表力) 2 学期を振り返り、冬休みの過ごし方を自ら確認できる。		・ 性教育 ・ 冬休みの過ごし方 ・ キャリアパスポート	・ 性に対する正しい知識の習得 ・ 冬休みの計画を立てる。 ・ 自己を振り返る。	国語、音楽、数学、職業、保健、体育
3 学期	1 月	2	(思判表力) 3 学期の行事や学習を確認し、目標を検討する。		・ 新年を迎えて ・ 修学旅行について ・ 3 学期の目標	・ 新鮮な気持ちで 1 年間の目標を作成する。 ・ 休日の過ごし方を振り返る。	国語、数学、社会、音楽、職業
	2 月	4	(知教室内の環境整備と片付け。 (学・人) 先輩たちとの時間を楽しむ。		・ 教室の片付け ・ 3 年生を送る会	・ 教室をきれいにし、次へのバトンを渡せる。 ・ 3 年生を送る会への参加	国語、数学、社会、音楽
	3 月	2	(学・人) 1 年の振り返り、キャリアパスポートのまとめることができる。		・ 新学年度に向けて	・ シートを活用し、自己評価する。	国語、数学、職業
留意点 引継等							
評価方法			・ 三観点の確認 ・ 授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・ 課題の処理意欲、態度 ・ 理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	高3年 1名		

年間目標			(知及技) 知識及び技能	多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	(知及技) クラスに必要な掲示物などをつくり、学習環境を整えることができる。	(知・技) 多様な他者と共同する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けようとしている。	・学級掲示物の作成	・必要な掲示物を作成する。個人目標や係を決めて、貼り出す。	国語、数学、美術
	5月	4	(学・人) 生徒会活動を通して、学校生活を楽しみ積極的に関わることができる。		・生徒会活動	・生徒会行事に参加し、協力学級と一緒に活動する。	国語、数学、美術、社会、職業
	6月	4	(学・人) 他者との関わりを通して、余暇活動を楽しむことができる。	(思・判・表) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし解決するために話し合い合意形成を図ったり、意思決定したりしようとしている。	・学級レク	・主体的に活動を企画し・運営する。	国語、数学、社会、音楽
	7月	3	(思判表力) 夏休みの予定を検討し、過ごし方を確認する。		・夏休みの過ごし方 ・ゴミ拾いをしよう	・夏休みのスケジュールを作成する。 ・学校近くのゴミ拾いを行う。	国語、数学、職業
2 学期	9月	4	(思判表力) 2学期の目標を立て、発表することができる。	(主学) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。	・2学期の目標	・2学期の目標を立て、掲示する。	国語、数学、職業
	10月	4	(知及技) 本に親しみ、読書意欲を高める。		・読書活動	・図書室に行き、たくさんの本と触れ合う。	国語
	11月	4	(知及技) 正しい交通ルールとマナーを知る。 (知及技) 健康管理についての方法を知る。		・交通安全 ・健康管理 ・ゴミ拾いをしよう	・講話による学習と振り返り。 ・飲酒、喫煙、薬物の被害と、健康への影響について。 ・学校近くのゴミ拾いを行う。	国語、数学、社会、音楽、英語 国語、数学、社会、体育
	12月	3	(学・人) 他者との関わりを通して、余暇活動を楽しむことができる。 (思判表力) 冬休みの過ごし方を確認する。		・学級レク ・冬休みの過ごし方	・主体的に活動を企画し・運営する。 ・シートを活用し、自己評価する。	国語、数学、社会、音楽 国語、数学、職業
3 学期	1月	2	(思判表力) 3学期の目標を立てることができる。		・新年を迎えて	・新鮮な気持ちで1年間の目標を作成する。	国語、数学、社会、音楽、職業
	2月	4	(学・人) 他者との関わりを通して、余暇活動を楽しむことができる。		・学級レク ・ゴミ拾いをしよう	・主体的に活動を企画し・運営する。 ・学校近くのゴミ拾いを行う。	国語、数学、社会、音楽
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				